

(2) 専門研修

① 教科等に関する研修

教科等に関する研修

教科等に関する研修会は、授業力向上に向けた研修とし、授業づくりに関する講義・協議・実践発表、学校の授業参観や教科の特性に応じICTを効果的に活用した内容を企画しました。

小学校は昨年度から、中学校は今年度より新学習指導要領が全面実施、高等学校は次年度より年次進行で実施されることから、学習指導要領の趣旨をより一層深く理解し「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善が実現できるようにしています。

研修会の内容についても、小・中・高等学校の連携・系統性を意識し校種の枠を超えた研修、大学と連携し教職を志す大学生と共に学ぶ研修、学校を会場とし授業を参観して学ぶ研修、仙台市教育センターと連携した研修等工夫しました。「各研修内容の紹介」「受講対象者一覧」等をご確認し、自らの資質能力の向上を見据え、お申し込みください。

教科等研修については、初任者研修（3年目）及び中堅教員等資質向上研修における選択研修に該当します（一部研修会を除く）。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3日目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0111	国語科研修会（小学校 領域 話すこと聞くこと）	申込必要
		これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	[定員 100 名]

目的・ねらい 小学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための
具体的方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月2日(月)	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり 講師：文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びの授業づくり 講師：文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
11月12日(金)	講義	小中高を通して育成する話すこと・聞くことの資質・能力(仮) 講師：東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子
	演習	I C Tを活用しての話すこと・聞くことの指導と評価(仮) 講師：長期研修員経験者，総合教育センター指導主事
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)
会場：	仙台市教育センター	
会場：	総合教育センター	

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。なお，領域別研修会の定員は，小・中・高合わせてそれぞれ60名のため，人数調整を行う場合があります。

1日目(小学校)は，仙台市教育センターとの合同開催で，仙台市教育センターで行います。大塚教科調査官を講師にお招きし，午前は新学習指導要領について理解を深め，午後は授業づくりの実践を学びます。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，I C Tを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0112	国語科研修会（小学校 領域 書くこと）	申込必要
		これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	[定員 100 名]

目的・ねらい 小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月2日(月)	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり 講師：文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びの授業づくり 講師：文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
10月14日(木)	講義	小中高を通して育成する書くことの資質・能力 講師：(候補)お茶の水女子大学非常勤講師/同大学附属中学校教諭 渡辺 光輝
	演習	I C Tを活用しての書くことの指導と評価(仮) 講師：長期研修員経験者、総合教育センター指導主事
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。なお、領域別研修会の定員は、小・中・高合わせてそれぞれ60名のため、人数調整を行う場合があります。

1日目(小学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。大塚教科調査官を講師にお招きし、午前は新学習指導要領について理解を深め、午後は授業づくりの実際を学びます。

2日目(「B 書くこと」)では、小中高を通して「書くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、I C Tを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0113	国語科研修会（小学校 領域 読むこと） これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 100 名]
-----------	--------------	--	--------------------

目的・ねらい 小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月2日(月) 会場: 仙台市教育センター	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
	講義・演習	説明文教材における主体的・対話的で深い学びの授業づくり 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏
9月30日(木) 会場: 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する読むことの資質・能力 講師:東京学芸大学 教授 中村和弘
	実践発表	文学的な文章を題材とした単元構想の工夫 講師:長期研修員経験者
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。なお、領域別研修会の定員は、小・中・高合わせてそれぞれ60名のため、人数調整を行う場合があります。

1日目(小学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。大塚教科調査官を講師にお招きし、午前は新学習指導要領について理解を深め、午後は授業づくりの実際を学びます。

2日目(「C 読むこと」)では、小中高を通して「読むこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、実践事例を基に単元構想・授業設計のポイントをつかむことを目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0121	国語科研修会（中学校 領域 話すこと聞くこと） これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(金) 会場: 仙台市教育センター	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏
	講義・演習	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏 宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏
11月12日(金) 会場: 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する話す能力・聞く能力(仮) 講師:東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子
	演習	I C Tを活用しての話すこと・聞くことの指導と評価(仮) 講師:長期研修員経験者, 総合教育センター指導主事
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。なお、領域別研修会の定員は、小・中・高合わせてそれぞれ60名のため、人数調整を行う場合があります。

1日目(中学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め、実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では、小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、I C Tを活用した授業づくりについて研修すること、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

※国語科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で国語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0122	国語科研修会（中学校 領域 書くこと） これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(金) 会場: 仙台市教育センター	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏
	講義・演習	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏 宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏
10月14日(木) 会場: 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する書く能力(仮) 講師:お茶の水女子大学非常勤講師/同大学附属中学校教諭 渡辺 光輝
	演習	I C Tを活用しての書くことの指導と評価(仮) 講師:長期研修員経験者, 総合教育センター指導主事
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。なお、領域別研修会の定員は、小・中・校合わせてそれぞれ60名のため、人数調整を行う場合があります。

1日目(中学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め、実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「B 書くこと」)では、小中高を通して「書くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、I C Tを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

※国語科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で国語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0123	国語科研修会（中学校 領域 読むこと）	申込必要
		これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	[定員 40 名]

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(金)	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏
	講義・演習	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏 宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏
9月30日(木)	講義	小中高を通して育成する読む能力(仮) 講師:東京学芸大学 教授 中村和弘
	実践発表	文学的な文章を題材とした単元構想の工夫 講師:長期研修員経験者
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)
会場:		仙台市教育センター
会場:		総合教育センター

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。なお、領域別研修会の定員は、小・中・高合わせてそれぞれ60名のため、人数調整を行う場合があります。

1日目(中学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め、実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「C 読むこと」)では、小中高を通して「読むこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、実践事例を基に単元構想・授業設計のポイントをつかむことを目指します。

※国語科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で国語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0131	国語科研修会（高等学校 領域 話すこと聞くこと）	申込必要
		これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	[定員 40 名]

目的・ねらい 高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種								
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等	
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校			
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他			
その他	その他								

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月25日(金) 会場： 総合教育センター	講義	高校における「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくり(仮) 講師：山梨大学 名誉教授 須貝 千里
	実践発表	新学習指導要領を踏まえた授業の実際(仮) 講師：県立高校教諭
	ワークショップ	新学習指導要領を踏まえた授業改善の在り方(仮) 講師：総合教育センター指導主事
11月12日(金) 会場： 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する話す能力・聞く能力(仮) 講師：東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子
	演習	I C Tを活用しての話すこと・聞くことの指導と評価(仮) 講師：長期研修員経験者，総合教育センター指導主事
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。なお，領域別研修会の定員は，小・中・高合わせてそれぞれ60名のため，人数調整を行う場合があります。

高等学校は，2日間とも宮城県総合教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目（「A 話すこと・聞くこと」）では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，I C Tを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0132	国語科研修会（高等学校 領域 書くこと） これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 40 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種								
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等	
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校			
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他			
その他	その他								

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月25日(金) 会場： 総合教育センター	講義	高校における「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくり(仮) 講師：山梨大学 名誉教授 須貝 千里
	実践発表	新学習指導要領を踏まえた授業の実際(仮) 講師：県立高校教諭
	ワークショップ	新学習指導要領を踏まえた授業改善の在り方(仮) 講師：総合教育センター指導主事
10月14日(木) 会場： 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する書く能力(仮) 講師：お茶の水女子大学非常勤講師/同大学附属中学校教諭 渡辺 光輝
	演習	I C Tを活用しての書くことの指導と評価(仮) 講師(案)：長期研修員経験者，総合教育センター指導主事
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。なお，領域別研修会の定員は，小・中・高合わせてそれぞれ60名のため，人数調整を行う場合があります。

高等学校は，2日間とも宮城県総合教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「B 書くこと」)では，小中高を通して「書くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，I C Tを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0133	国語科研修会（高等学校 領域 読むこと） これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 40 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種								
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等	
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校			
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他			
その他	その他								

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月25日(金) 会場： 総合教育センター	講義	高校における「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくり(仮) 講師：山梨大学 名誉教授 須貝 千里
	実践発表	新学習指導要領を踏まえた授業の実際(仮) 講師：県立高校教諭
	ワークショップ	新学習指導要領を踏まえた授業改善の在り方(仮) 講師：総合教育センター指導主事
9月30日(木) 会場： 総合教育センター	講義	小中高を通して育成する読む能力(仮) 講師：東京学芸大学 教授 中村和弘
	実践発表	文学的な文章を題材とした単元構想の工夫(仮) 講師：長期研修員経験者
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮)

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。なお，領域別研修会の定員は，小・中・高合わせてそれぞれ60名のため，人数調整を行う場合があります。

高等学校は，2日間とも宮城県総合教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「C 読むこと」)では，小中高を通して「読むこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，実践事例を基に単元構想・授業設計のポイントをつかむことを目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0210	社会科研修会（小学校）	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい 社会科の今日的な課題や学習指導要領が求める授業の在り方について理解を深めるとともに、実践的な研修を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月6日(火) 会場： 宮城教育大学	講義	学び続ける子供を育てるための社会科・地歴公民科授業の創造にむけて(仮) 講師：国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官 小栗 英樹
	講義	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方(仮) 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛
	研究協議	学習の質を高める指導方法の工夫・改善 ～指導案の検討を通して～ 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携・協力の基に、小学校社会科、中学校社会科、高等学校地歴科・公民科の3校種合同の研修会です。国立教育政策研究所教育課程調査官と大学教授を招いての講義を通して、これからの社会科・地歴科・公民科の授業の在り方を研修します。研究協議は小学校単独での開催とし、受講者が授業実践を持ち寄って、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための工夫や課題等を共有することで、今求められる社会科授業づくりについて学び合います。現役大学生もオブザーバーとして参加できる研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0220	社会科研修会（中学校）	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい 中学校社会科の今日的な課題を学ぶとともに、実践的な研修を通して、自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方について理解を深め、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月6日(火) 会場：宮城教育大学	講義・演習	学び続ける子供を育てるための社会科・地歴公民科授業の創造にむけて 講師：国立教育政策研究所調査官
	講義	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方 講師：宮城教育大学教授
	研究協議	学習の質を高める指導、方法の工夫・改善～指導案の検討を通して～ 宮城教育大学教授，総合教育センター指導主事
11月18日(木) 会場：宮城教育大学	講義	(話題提供) 未来の教室について～ICTの活用～ 宮城教育大学教授
	研究協議	ICTを活用した授業づくり～指導案の検討を通して～ 宮城教育大学教授，総合教育センター指導主事
	演習	(模擬授業) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の在り方～模擬授業の実践を通して～ 宮城教育大学教授，総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携で実施する、中学校社会科の先生方のための研修会です。自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方と「社会的な見方・考え方」を働かせた授業づくりに関する講義・研究協議を行います。研究協議では、宮城教育大学の院生が作成した指導案をもとに、指導と評価の一体化、ICTの活用などに着目した授業展開の在り方について協議し、これを踏まえた模擬授業を行います。模擬授業は、ICT設備の充実した宮城教育大学「未来の教室」を会場に実施する予定です。授業力向上を図る機会として、20名までの定員ですが、ぜひご活用ください。なお、1日目は小・中・高の3校種合同で行います。
※社会科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で社会科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0230	社会科研修会（高等学校：地歴科・公民科）	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい 地歴科・公民科の今日的な課題を学ぶとともに、実践的な研修を通して、自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方について理解を深め、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種								
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等	
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校			
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他			
その他	その他								

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月6日(火)	講義・演習	学び続ける子供を育てるための社会科・地歴公民科授業の創造にむけて 講師：国立教育政策研究所調査官 小栗英樹 氏
	講義	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方 講師：宮城教育大学教授
	研究協議	学習の質を高める指導方法の工夫・改善～指導案の検討を通して～ 宮城教育大学教授、総合教育センター指導主事
11月19日(金)	講義	(話題提供) 未来の教室について～ICTの活用～ 宮城教育大学教授
	研究協議	ICTを活用した授業づくり～指導案の検討を通して～ 宮城教育大学教授、総合教育センター指導主事
	演習	(模擬授業) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の在り方～模擬授業の実践を通して～ 宮城教育大学教授、総合教育センター指導主事
会場：	宮城教育大学	

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携で実施する、高等学校地歴科・公民科の先生方のための研修会です。自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方と「社会的な見方・考え方」を働かせた授業づくりに関する講義・研究協議を行います。研究協議では、宮城教育大学の院生が作成した指導案をもとに、指導と評価の一体化、ICTの活用などに着目した授業展開の在り方について協議し、これを踏まえた模擬授業を行います。模擬授業は、ICT設備の充実した宮城教育大学「未来の教室」を会場に実施する予定です。授業力向上を図る機会として、ぜひご参加ください。なお、1日目は小・中・高の3校種合同で行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3日目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0310	算数・数学科研修会（小学校）	申込必要
			[定員 60 名]

目的・ねらい 学習指導要領の全面実施に合わせ、求められる授業づくりのポイントについて理解を深めるとともに実践的な研修により基礎的・基本的な授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月29日(木)	講義	算数の授業づくりについて(仮) 講師: 明星小学校 校長 細水 保宏
	演習	授業づくり研修Ⅰ 講師: 仙台市教育センター及び総合教育センター指導主事
10月7日(木)		【午後からの研修】
	授業参観	学年・単元(未定) 大郷小学校
	協議	授業づくり研修Ⅱ(参観授業の振り返りと今後の授業実践に生かしたいこと)、算数における深い学びの実際 総合教育センター指導主事
eラーニング	1	NITSの「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて: 校内研修シリーズ No 25を視聴し、「深い学び」について考える。

【PR・連絡等】

1日目は、仙台市教育センターを会場として、学力向上を目指した授業づくりについて研修します。2日目は、午後からの半日の研修です。長期研修経験者が研究成果を生かした授業実践を行い、参加者が見取った成果や課題を分析して、参観者が明日からの授業に生かせるような研修にしたいと考えています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0320	算数・数学科研修会（中学校） 中高の系統性を踏まえた数学的活動の充実	申込必要 [定員 40 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい 中学校・高等学校を通して行われる数学的活動の系統性について理解を深め、校種を越えた協働による授業づくりを通して、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月8日(木)	講義・演習	系統性を踏まえた数学的活動の充実 講師：宮城教育大学 准教授 市川 啓 氏
	講義・演習	本県の公立高校入試結果から読み解く学力の現状と課題 講師：総合教育センター指導主事
	研究協議	中高連携を意識した授業づくり 講師：総合教育センター指導主事
8月2日(月)	講義・演習	学習指導要領改訂を踏まえ、数学的な資質・能力を育む授業づくり(仮) 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官
	講義・演習	「指導と評価の一体化」に向けた学習評価の在り方(仮) 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官
eラーニング	1	NITSオンライン研修 No.23「中学校学習指導要領数学科の改訂のポイント」
	2	NITSオンライン研修 No.33「新学習指導要領に対応した学習評価(小・中学校編)」

【PR・連絡等】

1日目は総合教育センターを会場に、高等学校の先生方と一緒に中高の系統性を踏まえた数学的活動について研修を深めていきます。普段なかなか相談できないこと、疑問に思っていたことなどを協議し、中高の円滑な接続について考えます。
2日目は仙台市教育センターを会場に、仙台市の中学校の先生方と協働で授業づくりを行います。文部科学省国立教育政策研究所より学力調査官をお招きし、これから求められる学習評価についても学びを深めます。
なお、数学科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で数学科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0330	算数・数学科研修会（高等学校） 中高の系統性を踏まえた数学的活動の充実	申込必要 [定員 30 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 中学校での学びと高校での学びの接続に重点を置いた講義と、校種を越えての授業づくりや数学的活動の更なる充実を目指した授業の在り方について理解を深めることで、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図ることをねらいとする。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月8日(木)	講義・演習	系統性を踏まえた数学的活動の充実 講師：宮城教育大学 准教授 市川 啓先生
	講義・演習	本県の公立高校入試結果から読み解く学力の現状と課題 講師：総合教育センター指導主事
	研究協議	中高連携を意識した授業づくり 講師：総合教育センター指導主事
eラーニング	1	NITSオンライン講座No32 「高等学校学習指導要領 総則：新学習指導要領編」
	2	NITSオンライン講座No23 「中学校学習指導要領 数学科の改訂のポイント」

【PR・連絡等】

中学校数学科研修会との合同開催の研修会です。義務教育段階での算数・数学の学びと高等学校での学びの接続を意識し、数学的活動の充実といった視点で授業づくりをしてみましょう。事前のeラーニング視聴で、新学習指導要領における算数・数学科の改訂のポイントについても整理しておきましょう。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0401	理科研修会（小学校授業参観コース） ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい 学習指導要領改訂の趣旨を理解し、小学校及び中学校、高等学校の内容の系統性や育成を目指す資質・能力のつながりを意識した理科学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科授業づくり(仮題) 講師:文部科学省 教科調査官
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検討】 講師:総合教育センター指導主事
10月21日(木)	授業参観	【午後からの研修】 小学校理科教育の実際 講師:県内小学校教員
	合評会	小学校理科教育の実際 講師:総合教育センター指導主事
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検証】 講師:総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

※ 2日目の授業参観は、どの校種の授業を参観するかによってコースと日程が異なります。1日目は各コース共通です。
C0401…小学校授業参観コース C0402…中学校授業参観コース C0403…高等学校授業参観コース
※ 募集定員は、各校種20名、計60名です。希望人数によっては、コースの変更をお願いする場合があります。
★ 中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。
学習指導要領の改訂に伴い、小学校、中学校、高等学校それぞれの学校段階において育成を目指す資質・能力の全体像が明確化されるとともに、その一貫性が重視されています。さらに、学習評価が3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領改訂の要点について学び、児童生徒が「問題を見いだす」「課題を設定する」ことと、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実践した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0402	理科研修会（中学校授業参観コース） ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 学習指導要領改訂の趣旨を理解し、小学校及び中学校、高等学校の内容の系統性や育成を目指す資質・能力のつながりを意識した理科学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科授業づくり(仮題) 講師:文部科学省 教科調査官
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検討】 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
10月26日(火)	授業参観	【午後からの研修】 中学校理科教育の実際 講師:県内中学校教員
	合評会	中学校理科教育の実際 講師:総合教育センター指導主事
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検証】 講師:総合教育センター指導主事
会場: 県内中学校		

【PR・連絡等】

※ 2日目の授業参観は、どの校種の授業を参観するかによってコースと日程が異なります。1日目は各コース共通です。
C0401…小学校授業参観コース C0402…中学校授業参観コース C0403…高等学校授業参観コース
※ 募集定員は、各校種20名、計60名です。希望人数によっては、コースの変更をお願いする場合があります。
★ 中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。
学習指導要領の改訂に伴い、小学校、中学校、高等学校それぞれの学校段階において育成を目指す資質・能力の全体像が明確化されるとともに、その一貫性が重視されています。さらに、学習評価が3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領改訂の要点について学び、児童生徒が「問題を見いだす」「課題を設定する」ことと、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実践した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0403	理科研修会（高等学校授業参観コース） ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい 学習指導要領改訂の趣旨を理解し、小学校及び中学校、高等学校の内容の系統性や育成を目指す資質・能力のつながりを意識した理科学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科授業づくり(仮題) 講師:文部科学省 教科調査官
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検討】 講師:総合教育センター指導主事
11月12日(金)	授業参観	【午後からの研修】 高等学校理科教育の実際 講師:県内高等学校教員
	合評会	高等学校理科教育の実際 講師:総合教育センター指導主事
	協議	児童生徒が問題を見いだす授業づくりとその評価【検証】 講師:総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

※ 2日目の授業参観は、どの校種の授業を参観するかによってコースと日程が異なります。1日目は各コース共通です。
C0401…小学校授業参観コース C0402…中学校授業参観コース C0403…高等学校授業参観コース
※ 募集定員は、各校種20名、計60名です。希望人数によっては、コースの変更をお願いする場合があります。
★ 中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。
学習指導要領の改訂に伴い、小学校、中学校、高等学校それぞれの学校段階において育成を目指す資質・能力の全体像が明確化されるとともに、その一貫性が重視されています。さらに、学習評価が3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領改訂の要点について学び、児童生徒が「問題を見いだす」「課題を設定する」として、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実践した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0404	高等学校理科実験研修会 ～理科実験と自然観察～	申込必要 [定員 40 名]
-----------	--------------	-----------------------------------	-------------------

目的・ねらい 理科教育についての理解を深め、あわせて教科・科目の内容・目的に即した観察・実験の技能を習得する。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月18日(金) 会場: 総合教育センター	講義・実験	化学分野の講義・実験 総合教育センター指導主事
	講義・実験	物理・化学分野の講義・実験 宮城県環境生活部再生可能エネルギー室水素エネルギー班
9月17日(金) 会場: 仙台うみの杜水族館	講義・見学	仙台うみの杜水族館での研修 仙台うみの杜水族館
	講義・見学	仙台うみの杜水族館での研修 仙台うみの杜水族館
10月15日(金) 会場: 総合教育センター	講義・演習	図書館と連携した「探究」型学習のすすめ方 青山学院大学 准教授 庭井史絵 氏
	講義・演習	GIGAスクール構想を念頭に置いた高等学校での理科実験 総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

1日目は化学及び物理分野を中心に、講義・実験を行います。特に午後は「持続可能な開発のための教育」(ESD)に焦点を当て、水素エネルギーの利活用に関わる講義・実験をとおして知見を深めます。2日目は仙台うみの杜水族館(別途、入館料1,700円が必要となります)を会場に、宮城県沿岸の生物多様性について学びます。3日目午前は青山学院大学 庭井准教授を講師に、探究活動を推進するに当たり、知の拠点である図書館との連携や「探究」型学習について、ご自身のご経験等を基にご講義頂きます。午後はiPadなどのICTを活用した観察・実験について、実機を用いながら実践的に学んでいきます。
また、eラーニングシステムを用いて自己研鑽資料や事後の情報の提供などを行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0501	音楽科研修会 小学校 ～音楽の楽しさを味わい、感性を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい 小学校音楽科教育の基本的な理念についての理解を深めるとともに、幅広い音楽活動に対応した多様な研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月28日(金)	講義	感性を育む小学校音楽科の授業づくり 講師：宮城教育大学 教授 原田 博之 氏
	講義・実習	音楽科教材実践研究 講師：宮城教育大学 教授 原田 博之 氏，総合教育センター指導主事
6月30日(水)	研究授業	公開授業 [学年・題材/領域：鑑賞分野予定] 授業者：県内小学校教諭による
	研究協議	公開授業についての研究協議・指導上の課題について意見交換 講師：総合教育センター指導主事
eラーニング	1	【事前研修・NITS講義動画】小学校学習指導要領 音楽科の改訂のポイント：新学習指導要領編No. 18

【PR・連絡等】

【1日目】宮城教育大学を会場に、午前は授業づくりについての講義、午後は様々な楽曲を使用して表現や鑑賞の指導法と評価のポイントについて学ぶ研修です。小学校の教員を目指す学生も一緒に研修を行います。小学校の音楽教育について、基礎的かつ専門的な指導のポイントを掴む絶好の機会です。
【2日目】午後からの半日研修となります。県内の小学校を会場に、優れた実践をされている小学校の先生による公開授業と研究協議を行います。授業づくりの工夫改善につながる実践的な研修です。ICTの活用についても考えます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0502	音楽科研修会 中学校・高等学校 ～生徒一人一人の感性を高める、魅力ある授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 音楽科教育の基本的な理念について理解を深めるとともに、幅広い音楽活動に対応した多様な研修を通して、学校の授業等における指導実践に必要な資質の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月17日(金)	実践発表	魅力ある授業実践 講師：県内中学校教諭・高等学校教諭
	講義	新学習指導要領を踏まえた音楽科の授業づくり 講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 河合 紳和 氏
10月7日(木)	講義・演習	教育現場の視点から見た楽曲アナリーゼと指導法 講師：宮城学院女子大学 非常勤講師 水口 俊彦 氏
	研究協議	授業づくりのねらいと評価について 講師：総合教育センター指導主事
eラーニング	1	【事前研修・NITS講義動画】中学校学習指導要領 音楽科の改訂のポイント：新学習指導要領編No. 28

【PR・連絡等】

【1日目】午前には県内の中学校・高等学校で優れた授業実践をされている先生に実践発表をしていただきます。午後は文部科学省から教科調査官をお招きし、新学習指導要領を踏まえた授業づくりや評価について御講義いただきます。専門的な視野から指導のポイントを学べる研修です。
【2日目】午前には教科指導に必要な楽曲アナリーゼの実際と指導法について、指揮の方法も交えながら授業実践に生かせる内容の研修です。午後はこれまでの研修を基に、授業づくりの工夫改善につなげる研究協議を行います。中・高の連続性やICTの活用についても考えます。
※中学校種において音楽科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で音楽科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0601	図画工作科・美術科研修会（小学校） ～「主体的・対話的で深い学びの視点での魅力ある授業」づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい 学習指導要領の趣旨をくみ取り、図画工作科・美術科の課題について理解を深め、表現及び鑑賞における魅力ある授業づくりについて、講義、実践発表、実技演習、協議等を通して学び合う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月4日(金) 会場: 総合教育センター	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅠ 講師: 優れた実践をされている県内の小学校教諭等
	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅡ 講師: 優れた実践をされている県内の小・中学校教諭等, もしくは総セ指導主事
	講義・演習	図画工作科の授業づくりにすぐに役立つ指導法・教材の工夫について 講師: 優れた実践をされている県内の小学校教諭等, もしくは総セ指導主事
8月2日(月) 会場: 仙台市研修センター	講義	育成を目指す資質・能力と学習内容の関係を明確にした授業づくり 文部科学省初等中等教育局 視学官 東良 雅人 氏
	講義	学習指導要領における図画工作科の役割について 文部科学省初等中等教育局 視学官 東良 雅人 氏
	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅢ 講師: 優れた実践をされている県内の小学校教諭
eラーニング	1	N I T S オンライン講座 校内研修シリーズ「No16 小学校学習指導要領 図画工作科の改訂のポイント」

【PR・連絡等】

1日目は、県内で優れた実践をされている小・中学校の先生方を講師として、実践発表・実技演習、ワークショップ等を行います。今年度もICTを活用した授業づくりや、授業ですぐに役立つ技術指導講習等を演習や情報共有をとおして行います。
2日目は、仙台市研修センターを会場にして、宮城県小・中・高等学校の先生方、そして仙台市の小・中・高等学校の先生方と合同で研修会を行います。午前は視学官から学習指導要領における図画工作科の役割等についての講話をいただきます。午後は、小学校、中・高等学校に分かれ、実技演習等を行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0602	図画工作科・美術科研修会（中学校・高等学校） ～「主体的・対話的で深い学びの視点での魅力ある授業」づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 新学習指導要領の趣旨をくみ取り、図画工作科・美術科の課題について理解を深め、表現及び鑑賞における魅力ある授業づくりについて、講義、実践発表、実技演習、協議等を通して学び合う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 仙台市研修センター	8月2日(月)	講義	育成を目指す資質・能力と学習内容の関係を明確にした授業づくり 文部科学省初等中等教育局 視学官 東良 雅人 氏
		講義	学習指導要領における美術科の役割について 文部科学省初等中等教育局 視学官 東良 雅人 氏
		講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅢ 講師：優れた実践をされている県内の中・高等学校教諭
		講義	「指導助言」 文部科学省初等中等教育局 視学官 東良 雅人 氏
会場： 総合教育センター	10月8日(金)	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅠ 講師：優れた実践をされている県内の中・高等学校教諭等
		講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅡ 講師：優れた実践をされている県内の中・高等学校教諭等、もしくは総せ指導主事
		講義・演習	美術科の授業づくりにすぐに役立つ指導法・教材の工夫について 講師：優れた実践をされている県内の中・高等学校教諭等、もしくは総せ指導主事
eラーニング		1	NITSオンライン講座 校内研修シリーズ「No29 中学校学習指導要領 美術科の改訂のポイント」

【PR・連絡等】

1日目は、仙台市研修センターを会場にして、宮城県小・中・高等学校の先生方、そして仙台市の小・中・高等学校の先生方と合同で研修会を行います。午前は視学官から学習指導要領における図画工作科の役割等についての講話をいただきます。午後は、小学校、中・高等学校に分かれ、実技演習等を行います。
2日目は、県内で優れた実践をされている中・高等学校の先生方を講師として、実践発表・実技演習、ワークショップ等を行います。今年度もICTを活用した授業づくりや、授業ですぐに役立つ技術指導講習等を演習、情報共有等を行います。
美術科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で美術科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0701 C0702	体育科・保健体育科研修会（小学校） 体育科・保健体育科研修会（中・高等学校）	申込必要 [定員 各 25 名]
-----------	----------------	---	---------------------

目的・ねらい 体育科・保健体育科の今日的な課題について理解を深めるとともに、その解決に向けた研修を通して指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月8日(水)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～陸上運動(跳躍の運動)の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	実技・演習	児童の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～水泳運動～ 【小】 講師：仙台大学 教授
	実技・演習	生徒の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～武道～ 【中高】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業①～iPadの活用～ 【小中高合同】 総合教育センター指導主事
9月16日(木)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～球技の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業②～iPadの活用～ 【小中高合同】 総合教育センター指導主事
	研究協議	学生と現場の教師が話し合うこれからの体育 【小中高合同】 総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

仙台大学を会場に、教師を目指している学生と共に研修会を行います。小中高の系統性を踏まえた授業づくりについて考え、さらには小、中・高の校種に分かれて児童、生徒の意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。また、学生と教師が協働で学習指導案の作成と授業づくりを行うことで、教科指導力を高めていきます。iPadの効果的な活用を考えた授業づくりに挑戦します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0801	技術科研修会（基本コース） ～技術分野の見方・考え方を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月21日(金) 会場: 総合教育センター	講義・実習	技術分野の授業づくり①「材料と加工の技術」 講師: 県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり②「生物育成の技術」 講師: 県内中学校教諭
	講義	技術分野の教科経営 総合教育センター指導主事
6月18日(木) 会場: 総合教育センター	講義・実習	技術分野の授業づくり③「エネルギー変換の技術」 講師: 県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり④「情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師: 宮城教育大 安藤明伸 教授
eラーニング	1	技術分野の学習過程①
	2	技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

技術分野の4つの内容を授業づくりの基礎基本から実技指導の留意点、評価の実際まで学びます。1日目は道具の扱い方や失敗しない生物育成について、2日目は昨今の技術の進展に対応した題材等についても扱います。新学習指導要領では、「ものづくり(製作・制作・育成)」が問題解決の手段として位置づけられ、学習過程が例示されました。特に免外で担当している先生方にとっては、前任者から引き継いでいる学習内容や授業の進め方では対応が難しい面もあります。経験年数に関わらず受講していただきたい研修です。(免外一年目は悉皆)
※2日目は、共通コースと合同で実施します。
※応用コースと組み合わせて3日間、受講することもできます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0802	技術科研修会（共通コース） ～技術分野の見方・考え方を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月18日(木)	講義・実習	技術分野の授業づくり「エネルギー変換の技術」 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり「情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師：宮城教育大 安藤明伸 教授
会場： 総合教育センター		
eラーニング	1	技術分野の学習過程①
	2	技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の授業づくりについて、基礎基本から実技指導の留意点、評価まで学びます。この二つの学習内容は、技術分野の学習内容の中でも魅力的な題材(教材)の選定や問題解決的な授業の進め方など、留意すべき事項が多いものです。特に「情報の技術」(2)ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決は、新学習指導要領で新しく加わった内容です。講義と実習を通して学び、自信を持って授業を展開できる内容となっています。
※基本コースと合同で実施します。
※「情報の技術」(3)「計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決」については、応用コースで扱います。新学習指導要領で取り扱うこととなった「統合的な問題」を含んだ内容となります。是非、組み合わせて受講してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0803	技術科研修会（応用コース） ～技術分野の見方・考え方を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(木)	講義・演習	技術分野の題材構想を考える 講師：県内中学校教諭，総合教育センター指導主事
	講義・実習	情報の技術に関する統合的な問題解決の授業づくり 講師：宮城教育大 板垣 翔大 講師
会場： 宮城教育大学		
eラーニング	1	技術分野の学習過程①
	2	技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

新学習指導要領解説で例示された学習過程や第三学年で扱う「これまでの学習を踏まえた統合的な問題の解決」について演習・実習を通して学びます。なお、この研修は、宮城教育大学と共同で開催し、大学施設をお借りして学生と協働しながら課題解決に取り組む予定となっています。大学教員を講師に、最新の技術分野の知見が得られます。経験年数に関わらず、是非参観していただきたい研修です。
 ※基本コースと合わせて3日間の受講もできます。
 ※「情報の技術」(2)「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決」については、共通コースで扱います。共通コースと合わせて2日間の受講もできます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3日目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0901	家庭科研修会（基本コース） 実践力を育てる授業づくり	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	-------------------------------	-------------------

目的・ねらい 家庭科教育の現状を理解し、小中高の系統性を意識した学習指導の在り方について考えるとともに、基礎理論や実技研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月12日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり① 科学的視点を活用した小中高の食生活 講師：総合教育センター指導主事
	講義・実習	家庭科の授業づくり② 科学的視点を活用した小中高の衣生活 講師：県内中学校教諭
8月3日(火)	講義・実習	家庭科の授業づくり③ 健康・安全で豊かな食生活に向けて ～調理を通して考える～ 講師：仙台市ガス局栄養士
	講義・実習	家庭科の授業づくり④ 家庭科授業におけるICTを活用した学習場面 ～一人一台端末を活用した実践事例から～ 仙台市立教諭
eラーニング	1	NITSオンライン講座No21 「中学校学習指導要領 技術家庭科(家庭分野)の改訂のポイント」
	2	総合教育センター「家庭科のあったらいいな～基本編～」

【PR・連絡等】

家庭科指導基本コース(中学校家庭科免許外1年目は悉皆扱い)として、必要な知識と技術を身に付け、小中高家庭の指導内容の具体を捉えつつ、教科指導上の課題解決を図る研修です。1日目は、科学的な視点を活用した小中高の授業づくりを考えます。2日目は、仙台市教育センター小・中学校家庭科研修会と合同で実施します。2日間の研修を通しての、他地区、異校種の先生方との情報交換は大変貴重です。経験年齢に関わらず、参加していただきたい研修です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0902	家庭科研修会（共通コース） 小中高の系統性を意識した授業づくり	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 家庭科教育の現状を理解し、小中高の系統性を意識した学習指導の在り方について考えるとともに、基礎理論や実技研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月3日(木)	会場: 県内中学校	授業参観 研究協議	家庭科の授業づくり① 生活の問題を見だし、主体的に解決する力を養う授業づくり～消費生活を通して考える～ 講師: 県内中学校教諭 中学校の授業を主軸に、小中高の授業展開を考える 総合教育センター指導主事
8月3日(火)	会場: 仙台市教育センター	講義・実習 講義・実習	家庭科の授業づくり② 健康・安全で豊かな食生活に向けて ～調理を通して考える～ 講師: 仙台市ガス局栄養士 家庭科の授業づくり③ 家庭科授業におけるICTを活用した学習場面 ～一人一台端末を活用した実践事例から～ 仙台市立教諭
eラーニング		1 2	NITSオンライン講座No21 「中学校学習指導要領 技術家庭科(家庭分野)の改訂のポイント」 総合教育センター「家庭科のあったらいいな～共通編～」

【PR・連絡等】

家庭科指導共通コースとして、特に家庭科に新設された内容等の系統性を図り、小中高の指導内容の具体を捉えつつ、教科指導上の課題解決を図る研修です。1日目は、半日研修とし、県内の中学校を会場に授業参観をし、消費生活分野の指導内容の系統性を意識した授業展開を考えます。2日目は、仙台市教育センター小・中学校家庭科研修会と合同で実施します。2日間の研修を通しての、異校種、幅広い経験年数の先生方との情報交換は大変貴重であり、経験年数に関わらず、積極的に参加していただきたい研修です。また、実技指導の困り感を少しでも解消し、学校ですぐに実践できる研修内容とし、指導力の向上を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3日目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C0903	家庭科研修会（応用コース）	申込必要
		小中高の系統性を踏まえ、指導者としての実践的指導力を高める授業づくり	[定員 20 名]

目的・ねらい 家庭科指導応用コースとして、家庭科教育の理論と実技研修を通して、指導内容と指導方法についての理解を深め、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月6日(金)	講義・実習	家庭科の授業づくり① 地産地消と環境に配慮した食生活 県内中学校教諭
	講義・実習	家庭科の授業づくり② 地域や産業社会の発展に貢献できる人材育成と専門学科 講師：県内高等学校教諭
10月4日(月)	授業参観	家庭科の授業づくり③ 評価の視点で考える授業づくり～ICTを効果的に活用した授業づくり～ 県内高等学校教諭
	研究協議	評価の視点で考える授業づくりについて～小中高の取組～ 総合教育センター指導主事
eラーニング	1	NITSオンライン講座No21 「中学校学習指導要領 技術家庭科(家庭分野)の改訂のポイント」
	2	総合教育センター「家庭科のあったらいいな～応用編～」

【PR・連絡等】

家庭科指導応用コースとして、新学習指導要領で明示された学習の基盤となる「資質・能力」を実践的・体験的な研修を通して学び、魅力的な授業や教材開発を考える研修です。1日目は、県内中・高の先生を講師に、家庭科教育の学びを小中高の系統性を踏まえて考えます。2日目は半日研修とし、県内高等学校を会場に、評価の視点で考える授業づくりについて学びます。異校種、幅広い経験年数の先生方との情報交換は大変貴重であり、経験年数に関わらず、積極的に参加していただきたい研修です。また、実技指導の困り感を少しでも解消し、学校ですぐに実践できる研修内容とし、授業力の向上を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1001	英語科研修会（小学校授業参観コース）	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい 小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生との意見交流して、多角的な視点で授業づくりについて考える。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月31日(月)	講義	「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁
	演習	授業づくり「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名、総合教育センター指導主事
10月7日(木)	会場： オンライン研修	
	授業参観	小学校外国語科の授業参観 講師：県内小学校教諭
	研究協議	検討会・実践報告会 総合教育センター指導主事
eラーニング	1	文部科学省 nextchannel [なるほど！小学校外国語③] 学習評価

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はオンライン会議システム（Zoom）を活用し、学校等で研修を受けることになります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学 村野井仁教授の講義から、「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からの研修となります。希望する校種の授業参観、自己の実践報告を通して、授業改善の充実を図ります。

※1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。
(10名程度)

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1002	英語科研修会（中学校授業参観コース）	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--------------------	-------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生との意見交流して、多角的な視点で授業づくりについて考える。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月31日(月)	講義	「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁
	演習	授業づくり「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名、総合教育センター指導主事
10月14日(木)	授業参観	中学校英語科の授業参観 講師：県内中学校教諭
	研究協議	検討会・実践報告会 総合教育センター指導主事
	1	NITSオンライン講座 中学校学習指導要領 外国語科の改訂のポイント
eラーニング		

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はオンライン会議システム（Zoom）を活用し、学校等で研修を受けることになります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学 村野井仁教授の講義から、「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からの研修となります。希望する校種の授業参観、自己の実践報告を通して、授業改善の充実を図ります。

※1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。（10名程度）

※中学校種において、英語科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で英語科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会番号	C1003	英語科研修会(高等学校授業参観コース)	申込必要 [定員 20名]
-------	-------	---------------------	------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生との意見交流して、多角的な視点で授業づくりについて考える。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月31日(月)	講義	「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁
	演習	授業づくり「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名、総合教育センター指導主事
9月30日(木)	会場	オンライン研修
	会場	県内高等学校
eラーニング	1	文部科学省 nextchannel 新学習指導要領の全面实施に向けた高等学校における外国語教育の在り方について

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はオンライン会議システム（Zoom）を活用し、学校等で研修を受けることとなります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学 村野井仁教授の講義から、「小中高の連携を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からの研修となります。希望する校種の授業参観、自己の実践報告を通して、授業改善の充実を図ります。

※1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。（10名程度）

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1100	高等学校共通教科情報科研修会	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい 各学科に共通する教科情報科（共通教科情報科）の指導における必要な知識・技術の習得を通して、情報科目担当教員としての指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月29日(水)	講義・演習	データベース入門 県内高等学校教諭
	講義・演習	プログラミング教育入門 外部講師(大学講師)
会場: 総合教育センター		
eラーニング	1	事前研修資料の提供

【PR・連絡等】

令和4年度よりスタートする新学習指導要領を踏まえ、新学習指導要領「情報I」に関する内容である「プログラミング」と「データベース」を取り上げます。「プログラミング」については、これまで多くの学校の情報科の授業では取り上げられていない内容になります。多くの先生方にプログラミングのイメージを持っていただくため、令和元年度と同様の内容で研修を行います。新学習指導要領に向けて、多くの先生方の参加をお待ちしています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1201	高等学校産業教育研修会（起業家教育）	申込必要
			[定員 40 名]

目的・ねらい

広く産業教育に関する先進的な知識・技能を高めると共に教職員の資質向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月17日(金)	講義	起業家教育について 総合教育センター 指導主事
	講義	デジタルマーケティングについて 外部講師
	講義	起業の実際についてⅠ 外部講師(起業支援企業)
	講義	起業の実際についてⅡ 外部講師(起業家)
会場: 総合教育センター		
eラーニング	1	事前研修資料の提供

【PR・連絡等】

これまで行われていた農業・工業・商業・水産の研修会を統合し、昨年度より新たに広く産業教育に係る研修会を高等学校産業教育研修会として開催することにしました。令和3年度は、実際に起業をされた方の講話やデジタルマーケティングについての講義をとおして、学校の起業家教育に資する研修会としています。専門高校だけではなく、多くの学校の先生方の参加をお待ちしています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1202	高等学校産業教育研修会（ロボット制御） ～ロボット制作を通して制御技術を学ぶ～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	---	-------------------

目的・ねらい 各種産業で用いられているAI技術及びIoT技術の基礎となる制御技術について、ロボット制作を通して学び、産業技術に関わる教員としての指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月17日(火) 会場: 東北工業大学	講義	「最新の技術動向」 講師:東北工業大学 准教授 中山 英久 氏
	講義・実習	「各種センサの電子工作」「自走ロボットの製作I」 講師:東北工業大学 准教授 中山 英久 氏, 総合教育センター指導主事
8月18日(水) 会場: 東北工業大学	講義・実習	「自走ロボットの製作II」「自走ロボットのプログラム作成」 講師:東北工業大学 准教授 中山 英久 氏, 総合教育センター指導主事
	講義・実習	「自走ロボットの試走, 発表」 講師:東北工業大学 准教授 中山 英久 氏, 総合教育センター指導主事

【PR・連絡等】

Arduino Unoを用いた自走ロボットの制作を通して、ロボット制御技術を構成する各種センサの仕組みやプログラミングなどを学びます。プログラミングの言語はC++をベースにしたものですが、基礎基本から行いますので初めて行う先生方でも安心して参加していただけます。中学校の技術分野の先生方にも、中高の接続を意識した授業づくりに向けにお勧めです。
本研修は東北工業大学と共催し、工業科の教師を志す学生と共に学びます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1203	高等学校産業教育研修会（情報技術等）	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい	広く産業教育に関する先進的な知識・技能を高めると共に教職員の資質向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月22日(水)	講義	「企業取引ではなぜ貨幣が使われるのか? - ブロックチェーンが解き明かす貨幣の謎 -」 講師: 石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科 教授 関根 慎吾 氏
	講義・演習	「ブロックチェーン技術の理論と実際」 講師: 石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科 教授 湊 信吾 氏
会場:	石巻専修大学	

【PR・連絡等】

ビットコイン等の価値記録の取引に使用されているブロックチェーン技術は「あらゆる価値を記録し、流通をなめらかにさせる基盤」ということができます。また、構造上の特徴としては、従来の集中管理型のシステムに比べ、①『改ざんが極めて困難』であり、②『実質ゼロ・ダウンタイム』なシステムを③『安価』に構築可能という特性を持つともいわれ、IoTを含む非常に幅広い分野への応用が期待されており、「フィンテックの次」の注目技術であると言われていています。前半の講義では、企業の経済活動を表現する手段としての貨幣とは何か、そしてこれからは貨幣は使われるのか、それともブロックチェーンがそれに代わるのか、会計学の視点から考えます。後半の講義・演習では、暗号、ハッシュ関数、分散型ネットワーク等の技術的な仕組みについての講義を踏まえ、仮想通貨・ブロックチェーン技術を体験的に理解するための演習を行います。なお、この研修は石巻専修大学との連携事業による研修です。研修の一部には、教員を目指す大学生も参加し、意見交換する時間も設定する予定です。また、専門高校だけではなく、多くの学校の先生方の参加をお待ちしています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1300	「探究」型の学びを共創する研修会 ～情報活用能力を育む授業づくりを目指して～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい 高等学校の教科指導における今日的な課題を踏まえ、その理解と解決を目指し、各教科・科目のねらいを達成するとともに、学習の基盤となる資質・能力を育成するために必要な各教科・科目における「探究」型の学びの過程に関する指導と評価の方法について研修し、自らの授業力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月25日(金)	講義	学習指導要領における「探究」の位置付け 総合教育センター指導主事
	ワークショップ	「探究」の過程を重視した授業づくり 総合教育センター指導主事
	ワークショップ	「探究」する学びをデザイン・分析するワークショップ 東北学院大学 教授 稲垣 忠 氏
会場:	総合教育センター	
6月～11月	授業実践	1日目の講義・ワークショップを受けて学習指導案を作成し、それぞれの所属校において実践します。
	事後検討会	オンライン上で、勤務校での授業実践についての事後検討会を行い、成果と課題を共有します。
会場:	各所属校	
11月29日(月)	講義・演習	「探究」する学びの実践について 県内高等学校教諭
	ワークショップ	授業実践の振り返り及び授業改善ワークショップ 総合教育センター指導主事
	講義・演習	「探究」を核としたカリキュラム・マネジメント 東北学院大学 教授 稲垣 忠 氏
会場:	総合教育センター	

【PR・連絡等】

※本研修会では、県教育委員会が展開しているOffice365及びG Suite for Educationを活用します。必要な研修を各学校で実施し、それぞれのアカウントを取得してください。
 新学習指導要領では、各教科・科目等において学習の基盤となる「資質・能力」が明確に示されました。さらに、その育成のために「探究」型の学びを実践することが強く求められています。そこで、本研修会では、東北学院大学教授 稲垣忠氏をお招きし、講義や演習、ワークショップなど、より実践的な活動を通して、「探究」型の学びの在り方について、詳しく学びます。
 教科・科目等において「探究」型のより良い授業づくりを目指そうとする先生方には、積極的な受講を望みます。また、eラーニングシステムを用いて、自己研鑽資料や事後の情報の提供などを行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1400	道徳教育研修会	申込必要
			[定員 100 名]

目的・ねらい 道徳科の授業づくりと評価についての理解の講義と授業づくりに関する演習を通して、道徳科の指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月27日(月)	講義	「道徳科の授業づくりと評価」 講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 浅見 哲也 氏
	研究協議	「道徳科の協働による授業づくり」 総合教育センター指導主事
会場： 総合教育センター		
eラーニング	1	NITSオンライン講座「道徳科の授業の充実のために」：校内研修シリーズNo23

【PR・連絡等】

道徳科の授業づくりと評価について、文部科学省教科調査官の浅見先生の講義を通して研修します。さらに、同じ教材を使って、発問や授業展開を検討し、意見交換を通して、協働での授業づくりを行います。ぜひ、ご参加下さい。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材養成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1500	小・中学校特別活動研修会	申込必要
			[定員 40 名]

目的・ねらい よりよい人間関係を築く特別活動の重要性について理解を深めるとともに、対話による学級づくりや主体的な活動を育む集団づくりについて研修を通し、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月21日(月)	講義	「対話による学級づくり」 講師：宮城教育大学 教授 田端 健人 実践発表
	演習	講師：県内小・中学校教諭 学級活動の授業づくり 総合教育センター指導主事
会場： 総合教育センター		

【PR・連絡等】

特別活動は、児童生徒のよりよい人間形成に大きな役割を担っており、学校生活や学習の基盤としての集団づくりに重要な役割を果たしています。宮城教育大学の田端健人先生を講師にお迎えし、対話による学級づくりや主体的な活動を育む集団づくりについて講義をいただき、特別活動の重要性について理解を深めます。また、小・中学校の先生方による実践発表や校種別に分かれた授業づくり演習を通して、学級活動における指導力の向上を図ります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1600	複式教育研修会	申込必要
			[定員 15 名]

目的・ねらい 複式学級における学習指導法の工夫，学級経営上の配慮等について，実際の授業を参観して協議し，指導上の諸問題について解決策を探るとともに，指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月12日(水)	授業参観	複式教育の実際Ⅰ「学年，単元名未定」 講師：会場校複式学級担任教諭
	講義	学校説明「複式教育実践の概要」 講師：実施校教務主任等
	実践発表	複式教育の実際Ⅱ「我が校での複式教育」 講師：他校の複式学級担任教諭等
	研究協議	複式教育における指導上の課題と工夫 総合教育センター指導主事

会場： 仙台教育事務所管内小学校

【PR・連絡等】

複式学級の「わたり」や「ずらし」，「一人学び」などの子供たちの力を引き出し，伸ばす工夫を実際の授業を参観して研修します。初めて複式学級担任になられた先生も経験豊富な先生も，複式学級の在り方から実践上の課題について協議します。研究協議を通じて悩みや知恵を出し合い，交流しながら指導の工夫改善策を見つけましょう。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素質	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材養成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助5年研 免許外教科担任 聴講

研修会 番号	C1700	養護教諭スキルアップ研修会	申込必要
			[定員 110 名]

目的・ねらい 複雑化・多様化する児童生徒の健康課題に対応するため、養護教諭としての専門性向上と実践におけるスキルアップを図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	事務職員等
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育前期	中等教育後期	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	その他							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

11月26日(金) 会場： 総合教育センター	講義	「学校保健の現状と課題」 スポーツ健康課 指導主事
	伝達講習	「令和2年度健康教育指導者養成研修を受講して」 県内養護教諭
	実践発表	教育相談に関する実践発表 県内養護教諭
	講義・演習	「(仮)学校心理学に基づくチーム支援の在り方と養護教諭の役割」 東京成徳大学 教授 石隈 利紀 氏

【PR・連絡等】

※養護教諭を対象とした資質向上を図る研修会です(主幹教諭(養護)や代替養護教諭等の講師も含まれます)。

午前、学校保健の現状と課題についての講義と、令和2年度健康教育指導者養成研修の伝達講習、教育相談に関する実践発表を行います。

午後は、多様なニーズを抱える児童生徒へのチーム支援の在り方と養護教諭が果たす役割について学びます。講師に学校心理学に関する著書やチーム支援に関する研究を数多く発表されている石隈利紀先生をお迎えし、演習を交えて実践的な研修を行います。

